

政務調査研究視察 報告書

平成18年12月12日提出

| | |
|---------|--|
| 視 察 日 | 平成18年7月17日（水） |
| 視 察 先 | 北広島市 |
| 視 察 内 容 | 北広島市の子育て支援について |
| 視 察 者 | 小野政明、山本雅宏、新海正春、田口正夫、山崎憲伸、山崎泰信、園山康男 計7名 |

| | |
|------------------|--|
| 北 広 島 市 | <p><北広島市の概要></p> <p>北広島市の歴史は、明治17年に初めての移住者が広島市から入籍したことから始まりました。以後、農業を中心の村として営まれてきましたが、昭和39年に工場誘致や農業の近代化を図る「道央新産業都市建設区域」に指定され、純農村から都市近郊農村への脱皮を始めました。</p> <p>さらに、昭和43年9月、町制を施行し、「広島町総合開発計画」に基づく町づくり計画を進めました。札幌圏で人工配置や産業配置などの機能を担うまちへ変貌していき、昭和45年からの北広島団地の造成が進められました。昭和50年の国勢調査では人口増加率で全国2位、全道1位になり、平成4年には人口は5万人に達し、平成8年9月に市制を施行し、「北広島市」となりました。</p> <p>急激な人口増加に福祉行政の必要性が増加しており、特に若い世代の流入により子育て支援の必要性が高くなっており、種々の子育て支援施策を展開しています。</p> |
| |  <p>▲視察メンバー</p>  <p>▲施設の外観</p>  <p>▲駅公舎</p>  <p>▲子育て支援センター室内風景</p> |

| | |
|--|--|
| | <p>[感想・岡崎市への反映]</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援センターにおいては、指定管理者制度によって市内の幼稚園を経営する法人に委託している。指導員も幼稚園から派遣されたスタッフで、子どもの遊びや世話に関するノウハウを生かし、日々のセンターで過ごす時間を、子どもたちに有意義な時間を提供できる様に工夫を凝らしていることは、岡崎市にも取り入れる価値があるのでは、と感じた。 |
|--|--|